

検査・輸血細胞治療部

Clinical Laboratory and Transfusion Medicine & Cell Therapy Center

| | | |
|--------------|-------|--------------------|
| 部長 (併 准教授) | 仁井見英樹 | Hideki Niimi |
| 副部長 (講師) | 安村 敏 | Satoshi Yasumura |
| 助 教 | 原田 健右 | Kenu Harada |
| 臨床検査技師長 | 上野 智浩 | Tomohiro Ueno |
| 副臨床検査技師長 | 道野 淳子 | Junko Michino |
| 副臨床検査技師長 | 横田 綾 | Aya Yokota |
| 主任臨床検査技師 | 角田 美鈴 | Misuzu Kakuda |
| 主任臨床検査技師 | 佐竹伊津子 | Itsuko Sataka |
| 主任臨床検査技師 | 多賀由紀子 | Yukiko Taga |
| 主任臨床検査技師 | 上野 由美 | Yumi Ueno |
| 主任臨床検査技師 | 森田 未香 | Mika Morita |
| 主任臨床検査技師 | 片沼 晶子 | Akiko Katanuma |
| 主任臨床検査技師 | 塩崎 真弓 | Mayumi Shiozaki |
| 臨床検査技師 | 中出 祥代 | Sachiyo Nakade |
| 臨床検査技師 | 内山 賢子 | Yoshiko Uchiyama |
| 臨床検査技師 | 成瀬 里恵 | Rie Naruse |
| 臨床検査技師 | 梅野 詳子 | Syoko Umeno |
| 臨床検査技師 | 尾川 智美 | Tomomi Ogawa |
| 臨床検査技師 | 富山 隆介 | Ryusuke Tomiyama |
| 臨床検査技師 | 大槻 晋也 | Shinya Otsuki |
| 臨床検査技師 | 杉江 奈々 | Nana Sugie |
| 臨床検査技師 | 関口 敬文 | Takafumi Sekiguchi |
| 臨床検査技師 | 杉江 和茂 | Kazushige Sugie |
| 臨床検査技師 | 大角 友紀 | Yuuki Ogaku |
| 臨床検査技師 | 氏原 康裕 | Yasuhiro Ujihara |
| 臨床検査技師 | 齋藤 晶子 | Akiko Saitou |
| 臨床検査技師 | 近藤 実咲 | Misaki Kondou |
| 臨床検査技師 | 上野 綾夏 | Ayaka Ueno |
| 臨床検査技師 | 松永 楓 | Kaede Matsunaga |
| 臨床検査技師 | 東 智輝 | Satoki Higashi |
| 臨床検査技師 | 坪田英里奈 | Erina Tsubota |
| 臨床検査技師 | 野手 良剛 | Ryugo Note |
| 臨床検査技師 | 桑原 卓美 | Takumi Kuwabara |
| 臨床検査技師 | 川島 猛志 | Takeshi Kawashima |
| 臨床検査技師 | 坂本 純子 | Junko Sakamoto |
| 臨床検査技師 | 谷 みね子 | Mineko Tani |
| 臨床検査技師 | 吉田 郁子 | Ikuko Yoshida |
| 看護師 | 山本由加里 | Yukari Yamamoto |
| 看護師 | 土井麻起子 | Makiko Doi |
| 看護師 | 杉森 雅子 | Masako Sugimori |
| 看護師 | 松本 香 | Kaori Matsumoto |
| 看護師 | 池田 睦美 | Mutumi Ikeda |
| 部長 (前) | 北島 勲 | Isao Kitajima |
| 主任臨床検査技師 (前) | 細谷 孝子 | Takako Hosoya |
| 臨床検査技師 (前) | 吉田 隼太 | Hayata Yoshida |
| 臨床検査技師 (前) | 新保 智子 | Tomoko Shinbo |

◆ 著 書

- 1) 道野淳子. Medical Technology 2019 Vol.47 No.1. 白石泰夫 編集発行人. 東京. 医歯薬出版. 2019 Jan 15. 血液型SOS ! Lesson3 症例問題で身につけよう ! トラブルケースの考え方と対処法 ; p. 34-49.

◆ 原 著

- 1) 飛田 規, 峯岸正好, 坊池義浩, 渡邊千秋, 梶田幸夫, 道野淳子, 高杉淑子, 土居靖和, 鷹野壽代, 田中朝志. 輸血機能評価認定制度 (I&A制度)の現状と課題. 日本輸血細胞治療. 2019; 65(3): 628-33. doi: 10.4103/eus.eus_17_18.
- 2) Kawasuji H, Kaya H, Kawamura T, Ueno A, Miyajima Y, Tsuda T, Taniguchi H, Nakamura M, Wada A, Sakamaki I, Niimi H, Yamamoto Y. Bacteremia caused by *Slackia exigua*: A report of two cases and literature review. Journal of Infection and Chemotherapy. 2019 Jul; 1-5. doi: 10.1016/j.jiac.2019.06.00.
- 3) Matsui A, Niimi H, Uchiho Y, Kawabe S, Noda H, Kitajima I. A Rapid ATP Bioluminescence-based Test for Detecting Levofloxacin Resistance Starting from Positive Blood Culture Bottles. Scientific Reports. 2019 Oct; 1-9. doi: 10.1038/s41598-019-49358-9.
- 4) Nukui T, Matsui A, Niimi H, Yamamoto M, Matsuda N, Piao JL, Noguchi K, Kitajima I, Nakatsuji Y. Cerebrospinal fluid ATP as a potential biomarker in patients with mitochondrial myopathy, encephalopathy, lactic acidosis, and stroke like episodes (MELAS). Mitochondrion. 2019 Dec; 19(50): 145-8. doi: 10.1016/j.mito.2019.11.001.

◆ 症例報告

- 1) 上島洋二, 樋渡えりか, 櫻谷浩志, 南部隆亮, 佐藤 智, 菅沼栄介, 高野忠将, 藤永周一郎, 荒井 孝, 仁井見英樹, 北島 勲, 大石 勉, 川野 豊. 迅速診断と早期からの治療介入により救命できた侵襲性髄膜炎菌感染症. 日本小児科学会雑誌. 2019 Jan; 123(1): 53-60.
- 2) Satoshi Sato, Tomohiro Aoyama, Yoji Uejima, Mihoko Furuichi, Eisuke Suganuma, Tadamasa Takano, Mahoko Ikeda, Miyuki Mizoguchi, Shu Okugawa, Kyoji Moriya, Hideki Niimi, Isao Kitajima, Hiroshi Kawashima, Yutaka Kawano. Pyogenic liver abscess due to hypervirulent *Klebsiella pneumoniae* in a 14-year-old boy. Journal of Infection and Chemotherapy. 2019 Feb; 25(2): 137-40. doi: 10.1016/j.jiac.2018.07.006.

◆ 学会報告

- 1) 仁井見英樹. Novel Rapid Identification and Quantification Method of Bacteria in a Septic Blood Sample Can Produce an Effective Biomarker for Monitoring Patient Care. EUROMEDLAB 2019; 2019 May 19-23; Barcelona. (ポスター).
- 2) 仁井見英樹. Novel Rapid Identification and Quantification Method of Bacteria in a Septic Blood Sample Can Produce an Effective Biomarker for Monitoring Patient Care. WASPaLM 2019; 2019 Sep 19-21; Xian. (ポスター).
- 3) 杉江和茂, 関口敬文, 森田未香, 坂本純子, 上野智浩, 酒巻一平, 山本善裕, 仁井見英樹, 北島 勲. MRSA アウトブレイク発生時の院内感染対策にPOT法が有効であった事例. 第30回日本臨床微生物学会総会・学術集会; 2019 Feb 1-3 ; 港区. (ポスター).
- 4) 安村 敏. アルブミンの最新情報. 第32回日本自己血輸血学会学術総会; 2019 Mar 8-9; 港区. (公開講演, セミナー, チュートリアル, 講習, 講義等). (招待講演)
- 5) 安村 敏. エビデンスに基づいた周術期のアルブミン製剤の使用について. 第32回日本自己血輸血学会学術総会; 2019 Mar 8-9 ; 港区. (シンポジウム・ワークショップ パネル). (招待講演)
- 6) 山本由加里, 安村 敏. 骨髄ドナーに対する自己血輸血の有用性の検討. 第32回日本自己血輸血学会学術総会 ; 2019 Mar 8-9 ; 港区.
- 7) 仁井見英樹. 新たな起炎菌迅速同定・定量技術を基盤とし, 菌数を敗血症の新規バイオマーカーとする検査システムの開発. 第93回日本感染症学会総会・学術講演会 ; 2019 Apr 4-6 ; 名古屋市. (シンポジウム・ワークショップ パネル).
- 8) 仁井見英樹. 不完全一致配列の線状長鎖プローブを用いた新たなTm mapping法. 第93回日本感染症学会総会・学術講演会 ; 2019 Apr 4-6 ; 名古屋市.
- 9) 仁井見英樹. 新規ATP測定技術による迅速な薬剤感受性試験法. 第93回日本感染症学会総会・学術講演会 ; 2019 Apr 4-6 ; 名古屋市.
- 10) 富山隆介, 安村 敏, 大槻晋也, 吉田隼太, 中出祥代, 佐竹伊津子, 道野淳子, 山本由加里, 北島 勲. 大量

輸血手術におけるFFP比率が患者背景に与えた影響の後方視的検討. 第67回日本輸血・細胞治療学会学術総会; 2019 May 23-25; 熊本市.

- 11) 佐竹伊津子, 安村 敏, 大槻晋也, 吉田隼太, 中出祥代, 富山隆介, 道野淳子, 山本由加里, 北島 勲. 心疾患に対する新規IVR, VAD治療における輸血の現状. 第67回日本輸血・細胞治療学会学術総会; 2019 May 23-25; 熊本市.
- 12) 安村 敏. 自己血輸血の実施指針の改定に向けて. 第67回日本輸血・細胞治療学会学術総会; 2019 May 23-25; 熊本市. (シンポジウム・ワークショップ パネル). (招待講演)
- 13) 安村 敏. アルブミン製剤の使用ガイドラインの改訂とその変更点. 第67回日本輸血・細胞治療学会学術総会; 2019 May 23-25; 熊本市. (シンポジウム・ワークショップ パネル). (招待講演)
- 14) 原田健右, 杉江奈々, 齋藤晶子, 仁井見英樹, 北島 勲. 医学生を対象とした検査室での卒前臨床実習～プロテインS遺伝子変異検査を利用した総合的な遺伝医学教育の試み. 第20回日本検査血液学会学術集会; 2019 Jul 6-7; 天理市.
- 15) 杉江奈々, 在田幸太郎, 上野智浩, 原田健右, 仁井見英樹, 北島 勲. 術後止血困難により発見された先天性第X因子欠乏症ヘテロ接合型の1例. 第20回検査血液学会学術集会; 2019 Jul 6-7; 天理市. (ポスター).
- 16) 氏原康裕, 上野智浩, 川口善治, 仁井見英樹, 北島 勲. 脊柱靭帯骨化症の病態を反映するバイオマーカーの検討. 第59回日本臨床化学会年次学術集会; 2019 Sep 27-29; 仙台市. (ポスター).
- 17) 杉江奈々, 上野智浩, 原田健右, 仁井見英樹, 北島 勲. プロテインS比活性によるプロテインS徳島変異検出判定基準の検証. 第59回日本臨床化学会年次学術集会; 2019 Sep 27-29; 仙台市. (ポスター).
- 18) 安村 敏. エビデンスに基づいたアルブミン製剤の使用について: 人工膠質液との対比を含めて. 第47回日本救急医学会総会・学術集会; 2019 Oct 2; 千代田区. (招待講演)
- 19) 氏原康裕, 梅野祥子, 多賀由紀子, 川島猛志, 上野智浩, 川口善治, 仁井見英樹. 汎用自動分析装置で測定可能なBNP試薬「ナノピアBNP-A」の基礎的検討. 日本臨床検査自動化学会第51回大会; 2019 Oct 3-5; 横浜市.
- 20) 仁井見英樹. Q probe法による プロテインS徳島簡易スクリーニング検査法 の構築と臨床的有用性の検討. 日本人類遺伝学会第64回大会; 2019 Nov 6-9; 長崎市
- 21) 杉江奈々, 東 祥嗣, 上野智浩, 原田健右, 仁井見英樹, 北島 勲. カンジダ血症における起炎菌迅速同定検査法 (IM Q-probe法) の確立と検証. 第66回日本臨床検査医学会学術集会; 2019 Nov 21-24; 岡山市. (ポスター).
- 22) 杉江奈々, 上野智浩, 原田健右, 仁井見英樹, 北島 勲. プロテインS徳島変異スクリーニングにおけるプロテインS比活性判定基準の検証. 第66回日本臨床検査医学会学術集会; 2019 Nov 21-24; 岡山市. (ポスター).
- 23) 上野智浩, 横田 綾, 仁井見英樹, 北島 勲. 検査部門における採血室の課題と取り組み. 第66回日本臨床検査医学会学術集会; 2019 Nov 21-24; 岡山市. (ポスター).
- 24) 仁井見英樹. ATP蛍光発光検出法を基盤として血液培養検体からスタートする新たな迅速薬剤感受性試験法. 第66回日本臨床検査医学会学術集会; 2019 Nov 21-24; 岡山市.
- 25) 安村 敏. エビデンスに基づいた患者中心の輸血療法 (教育講演). 第71回日本気管食道科学会総会ならびに学術講演会; 2019 Nov 28; 宇都宮市. (招待講演)

◆ その他

- 1) 仁井見英樹. トピックス; IRUDが示唆する遺伝子診断体制の未来のかたち. 臨床化学. 2019 Apr; 48(2): 153.
- 2) 仁井見英樹. ATP発光計測による迅速な薬剤感受性試験法の開発. 臨床病理. 2019 Dec; 67(12): 1231-7.
- 3) 塩崎真弓, 成瀬里恵, 内山賢子, 角田美鈴, 横田 綾, 上野智浩, 原田健右, 秋岡直樹, 北島 勲. 内頸動脈巨大仮性動脈瘤に対する治療効果判定に頸動脈エコーが有効だった一例. 58回日本臨床検査医学東海北陸支部総会; 2019 Mar 2; 名古屋市.
- 4) 仁井見英樹. 感染症における新たな迅速検査技術と医薬品製造品質管理法の開発. ビタミンB研究会平成30年度シンポジウム; 2019 Mar 8; 富山市.
- 5) 安村 敏. 患者中心の輸血療法と自己血輸血. 第93回日本自己血輸血・周術期輸血学会 教育セミナー; 2019 Jun 29; 広島市.
- 6) 杉江奈々, 東 祥嗣, 仁井見英樹, 酒巻一平, 山本善裕, 北島 勲. カンジダ血症における起炎菌迅速同定検査法 (IM Q-probe法) の確立. 第30回日本臨床化学会東海・北陸支部総会・第38回日本臨床検査医学会東海・北陸支部例会連合大会; 2019 Jul 28; 三島市.
- 7) 松永 楓, 宮腰晃夫, 仁井見英樹, 上野智浩, 柳沢秀一郎, 北島 勲, 林 篤志. Tm mapping法による細菌性

眼内炎起炎菌の迅速同定. 第30回日本臨床化学会東海・北陸支部総会・第38回日本臨床検査医学会東海・北陸支部例会連合大会; 2019 Jul 28; 三島市.

- 8) 上野綾夏, 塩崎真弓, 成瀬里恵, 内山賢子, 角田美鈴, 横田 綾, 上野智浩, 田中修平, 福田信之, 仁井見英樹. たこつぼ心筋症の経過中に心腔内血栓を生じた一例. 北陸病理集談会; 2019 Sep 14; 金沢市.
- 9) 富山隆介. 認定HLA検査技術者とは. 中部圏支部検査学会; 2019 Oct 12-13; 岐阜市.
- 10) 富山隆介, 安村 敏, 大槻晋也, 中出祥代, 佐竹伊津子, 道野淳子, 山本由加里, 北島 勲. 母子間輸血症候群の2症例. 第37回日本輸血細胞治療学会北陸支部例会; 2019 Nov 2; 金沢市.
- 11) 仁井見英樹. 起炎菌迅速同定法(Tm mapping法), 起炎菌定量検査法, および迅速薬剤感受性試験法の開発. 日臨技中部支部生物化学分析部門/染色体・遺伝子部門研修会; 2019 Nov 9-10; 富山市. (招待講演)
- 12) 安村 敏. アルブミン製剤: 最近のエビデンスとガイドラインの改訂について. 第63回日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会; 2019 Nov 9; 大阪市. (招待講演)
- 13) 横田 綾. 乳腺超音波入門編. 第3回北陸超音波研究会; 2019 Nov 17; 高岡市. (招待講演)
- 14) 斉藤晶子. 症例検討会(心アミロイドーシス). 第7回北陸心電図セミナー; 2019 Dec 7; 河北郡. (招待講演)
- 15) 安村 敏. 輸血療法の考え方と内科の輸血. 第22回学会認定・自己血輸血看護師制度 合同研修会; 2019 May 6; 港区.
- 16) 道野淳子. 法改正に伴う輸血・細胞治療検査室のQMS(品質マネジメントシステム)について. 第4回ベリタスセミナー「今後の輸血・細胞治療検査室のあり方を考える」; 2019 May 22; 熊本市.
- 17) 道野淳子. 臨床の現場が求める臨床検査技師. 岐阜医療科学大学; 2019 May 25; 関市.
- 18) 原田健右. 臨床検査のゼロポイント～サンプリングやオーダー上の注意点など～. 第6回研修医イブニングセミナー; 2019 Jun 6; 富山市.
- 19) 安村 敏. アルブミン製剤の最近のエビデンスとガイドラインの改訂について. 第5回大塚製薬工場 Advisory Board Meeting; 2019 Jun 21; 東京.
- 20) 安村 敏. 科学的根拠に基づいたアルブミン治療. 日本製薬(株)北陸営業所MED; 2019 Aug 22; 富山市.
- 21) 安村 敏. 科学的根拠に基づいたアルブミン治療. 令和元年度岐阜県輸血療法講演会; 2019 Sep 5; 岐阜市.
- 22) 大槻晋也. 2019年度中部圏支部生物化学分析部門研修会; 2019 Nov 9-10; 富山市. 研修会を主催